

氏名	現・新	推薦	領収書公開対象	活動成果・視察報告書・収支一覧表について	月55万円の支給金額について	支給対象について	その他	回答日
横井利明	現	自	50000円以上の領収書を公開	市民の政務調査費への理解を進めるためには、用途を明らかにすることが大切だと考えています。主な用途を公表します。	適切な金額だ	会派のみに支給	政務調査費の用途や領収証の公表など、透明化に向けて、条例作りの議論をすすめます。	2007/5/9
斉藤実	現	自						
浅井日出雄	現	自						
伊神邦彦	現	自						
前田有一	現	自						
坂野公壽	現	自						
岡地邦夫	現	自						
工藤彰三	現	自						
丹羽宏	新	自	10000円以上の領収書を公開	新人の為、経験して後日回答	新人の為、経験して後日回答	新人の為、経験して後日回答		2007/4/27
梅原紀美子	現	共	1円以上全ての領収書を公開	視察報告書、収支一覧表など全て公開しております。	多い	会派のみに支給		2007/4/24
わしの恵子	現	共	1円以上全ての領収書を公開	視察報告書、収支一覧表など全て公開する。	多い	会派のみに支給		2007/4/23
さとう典生	現	共	1円以上全ての領収書を公開	視察報告書、その他活動報告書。収支一覧表等を公開する。	多い	会派のみに支給		2007/4/27
江上博之	元	共	1円以上全ての領収書を公開	調査活動内容を有権者に知ってもらうことは議員にとっても大切。提案のものを検討したい。	多い	会派のみに支給		2007/4/25
山口清明	現	共	1円以上全ての領収書を公開	長野県議会の方法など参考にして市民にわかりやすい形式で公開するようにしていきたい。	多い	会派のみに支給		2007/4/23
樽松順子	新	共	1円以上全ての領収書を公開	活動結果、視察報告書、収支一覧表も公開すべきです。	多い	会派のみに支給		2007/4/23
かとう典子	現	共	1円以上全ての領収書を公開	活動成果、視察報告書、収支一覧表も公開する。	多い	会派のみに支給		2007/4/27
田口一登	現	共	1円以上全ての領収書を公開	活動結果や視察報告書、収支一覧表も公開する。	多い	会派のみに支給		2007/4/23
富田勝三	現	社	1円以上全ての領収書を公開	費目での支出一覧表は毎年作成している。視察報告書や調査要記などは成果品も公開すべき	多い 私の使用実態からみて40万程度でも可能	議員個人のみ に支給	議員は公開によって少しの差異や問題点などをあげつらねれることを恐れている。公開後は2～3年はナラン運転中として、もし小さな問題処理があっても、公開せず指摘のみにとどめるような配慮を。	2007/4/16

氏名	現・新	推薦	領収書公開対象	活動成果・視察報告書・収支一覧表について	月55万円の支給金額について	支給対象について	その他	回答日	
のりたけ勲仁	現	民	1円以上全ての領収書を公開金額を限定することは、全く意味がない。	レポートや報告書も必要であると考えられるが、現在は本会議や委員会などで例示したり、意見したりという形で間接的な報告をしている。全てに報告書が必要となると、時間を要し、是非でも効率的であるとは考えていない。	その他 余った分は返金する制度であり、年度によって使用金額が変わったりするので多い少ないという表現は示しにくい。	議員個人のみ に支給 個人に支給し、領収書を全て公開するべき。会派は隠れみのとなり、全容解明にはじゃまな存在、個人が責任をもって報告すればよい。	初当選以来、自分だけでも思い、公開してきたが、領収書公開は、活動のさまたげには全くならなかった。個人支給と全額領収書公開を即刻すべきである。	2007/4/16	
荒川 直之	現	無	(07/5/8電話で確認)以前から公開すべきだと申し入れている。態度は変わっていない。同じ質問が送られてきたので、今回は無視した。						

民主党名古屋市議員団 団長 おくむら 文 洋 平成19年4月27日	政務調査費については、今期の議会運営委員会理事会で、鋭意、慎重に検討し、まず、統一した使途基準を作成することが先決であるとして、作成したところであります。来期につきましても、議会運営委員会において、政務調査費のあり方について検討するとともに、民主党名古屋市議員団は、プロジェクトチームを組織して、より透明性の確保に向けての取り組みを進めて参ります。							
公明党名古屋市議員団 団長 ひざわ 孝 彦 平成19年4月27日	政務調査費については、領収書の公開に検討して参りたいと思います。その為にも今期は議会として、まず、統一した使途基準を作成することが先決であるとして、統一的な使途基準の要綱を作成したところであります。来期につきましては、議会運営委員会においても、政務調査費のあり方について更に検討するとともに、公明党名古屋市議員団全員がプロジェクトチームになって積極的に取り組みを押し進めて参ります。							
自由民主党名古屋市議員団 団長 堀場 章 平成19年4月27日	政務調査費については、今期の議会運営委員会理事会で、鋭意、慎重に検討し、まず、統一した使途基準を作成することが先決であるとして、統一的な使途基準の要綱を作成したところであります。来期につきましても、議会運営委員会において、政務調査費のあり方について検討するとともに、自由民主党名古屋市議員団は、政務調査費プロジェクトを組織して、取り組みを進めて参ります。							

氏名	現/新	推薦	領収書公開対象	活動成果・視察報告書・収支一覧表について	月50万円の支給金額について	支給対象について	その他	回答日
佐藤夕子	新	民	1円以上全ての領収書を公開	各県の状況を確認し、今後、勉強していきたいと思います。	その他 実際にまだ動いていませんので(経験がないので)回答ができません。調査をしてからお答えします。	議員個人のみを支給と考えておりますが…、調査活動をしてから、なるべく早く回答します。政務調査費について、まず調査したいと思います。	領収書公開をただちにすべきにと思います。皆様との約束なので… 議員個人に条例提出権を認めるべきだと思います。	2007/4/14

自由民主党愛知県議団 団長 岩村進次 平成19年4月25日	平成19年4月13日付けの政務調査費に関するアンケートについては、関連する訴訟が進行中であるため、自由民主党愛知県議団の回答は差し控えさせていただきます。なお、自由民主党議員団は政務調査費のあり方を検討している本県議会議会運営委員会における協議結果を踏まえて対応する考えであることを申し添えます。							
民主党愛知県議員団 世話人代表 かしわぐま光代 平成19年4月26日	<p>平成19年4月13日付けで当選者宛に送付されました「政務調査費に関するアンケート」につきましては、民主党愛知県議員団より下記のとおり回答し、所属議員38名の個々の回答は差し控えさせていただきます。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 昨年、他の地方議会において政務調査費の乱脈な支出実態が明らかになったことなどにより、県民の公費支出に対する視線はより厳しいものとなっている。</p> <p>2 民主党県議団としては、県政全般に関する情報公開制度の向上を一貫して求めてきており、議会に関わる情報公開もその例外ではあり得ない。</p> <p>また、我が議員団は、先の知事選の過程を通じて、政務調査費の公開と議会の政策立案能力の向上を打ち出してきたところである。</p> <p>3 以上のような状況を踏まえると、裁判の過程にも留意しつつ、今後の議会活動に関わる情報開示のあり方について、民主党の各級議会との意見調整・合意を目指して議論を進め、前向きな改革案を得て、実行に移すことにしたい。</p>							
公明党愛知県議員団 団長 鬼頭英一 平成19年4月25日	ご質問の政務調査費につきましては、関連する訴訟が進行中でありますので、個別の回答は控えさせていただきますが、公明党愛知県議員団といたしましては、県議会の議会運営委員会でこの問題につきましては協議していくことになっておりますので、この議会運営委員会での協議結果を踏まえ、具体的な対応をしてまいりたいと考えております。							